

11月市議会概要

執行部からは平成22年度補正予算6件を含む議案30件が提出され、「佐倉市自治基本条例制定について」のみが否決された。その他の議案1件(否決)陳情5件(1件採択)、議員提出議案15件(採択8件)が審議された。

今議会の議案から

今議会では、「議員報酬2万円削減」「定数2名削減」等大きな動きがあった。

「佐倉市自治基本条例」は否決される。



本条例は自治体の憲法とも言われ、慎重な制定が求められるもの。しかし、検討懇談会では同答申に「検討不十分」の提言があった。また、市長がマニフェストを実現しようとして策定した「最良の条例案(市長発言)」には市民の権利が抜けている。更に、市民に負担を強いる条例案になっているとの判断があり、議会は否決をした。

Table with 11 columns: 無党派, 無党派. Rows include 11月議会賛否一覧表, 賛成, 賛成少数, 反対, 欠席, 欠席, 欠席, 欠席, 欠席, 欠席, 欠席, 欠席.

(賛成はさくら会、公明党など12名で少数)

「議会基本条例」は議会改革特別委員会から最終日に提案され可決。議会報告会の実施等が待たれる。

「基本構想及び前期基本計画」は議会の特別委員会において10力以上の修正追加を行い可決。今回より、基本計画も議会の議決事項とし、議案が修正可決した。

議員報酬引下げ条例可決 懸案となっていた議員報酬引下げの条例改正案は、議員が最終日に提出(提案説明者は藤崎)し可決。1月から2万円削減の46万円となる。佐倉市民オンブズマンは提案し賛成もした。

議員報酬の2万円減額は実に5年前に報酬審議会から勧告を受けたもの。これまでに市民から陳情が出され、2度も市議会はその陳情を採択していた。市民の力もあり、やっと条例は改正された。(反対はさくら会、公明党など)

議員定数削減可決 議員定数改正案(30名から28名へ)も議員が提案し可決した。佐倉市民オンブズマンは賛成した。(反対は市民ネット、新社会、共産党など)

Table with 3 columns: 会派, 人数, 各会派所属議員. Rows include さくら会, さくら清友会, 公明党, 市民ネット, 佐倉市民オンブズマン, 新社会, 共産党, 無党派.

10年12月8日 藤崎良次・一般質問

今度も「市民からの調査の要望」にお応えしますの

で、要望をお寄せください。1.自治基本条例

「自治基本条例検討懇談会」を「庁内の研究会」を作り、研究会の条例案を作成していただき、これを懇談会に秘密にしていたのか?

市答 懇談会には報告したが、コピーは渡さず、通信委員、市民会議には報告していない。

藤崎質問 市民と情報を共有する考えからは外れている。大きな瑕疵になる。懇談会答申には、検討が不十分とあるが?

市長答 答申に付されている提言にあるが、諮問の範囲外である。

上ノ山質問 「自治基本条例」策定の問題点

答申や市民からも「最高規範性」や「市民主権」を盛り込む事が強く求められていたが、なぜ取り入れなかったのか?

市長答 本条例における町作りという広範な内容での権利という表現は法令用語として不適切であり、第4条等に「市民は町作りの主体である」としている。

藤崎質問 懇談会では検討不十分だったと思うか?

市長答 不十分とは思っていない。

藤崎質問 市長は十分と言っている。市長は十分と言っている。市長と懇談会の認識が異なっている。これを

どう考えるか? 市長答 私は十分と思うが、これからがスタートと

藤崎質問 真摯に聞くことは当然として、答申の内容

議会での「相当程度の市民の参加と期間を要して進める必要がある」としていたが

市長答 市では市民協働型自治運営を推進して更なる自治の向上を目指して当

上ノ山質問 市長期末手当

市長答 条例に基

上ノ山質問 この素案が本

が尊重されていない。自治基本条例は、自治体の憲法

とされているが、市長はそのように考えているか?

市長答 行動規範として自治基本条例を基に、今後条例を作っていくという性格のものだ。

藤崎質問 市長は札幌市の条例は非常に良いと言っていた。この条例には、市民

とされている。市長の考えは矛盾していないか?市長自身がこの条例案に対する準備、検討不足ではないか?

市長答 佐倉市独自として判断した。市民の権利については、義務を伴うものであり、その義務が特定できないということ、ま

藤崎質問 市民は主権者と言われているが、大きな行政機構の前では、市民の力は弱い。

市長答 市民の権利をしっかりと表現している。藤崎質問 札幌市の条例に

市長答 条例提案者として今の時点で最良の中身だと思

上ノ山質問 市長は任期

後10年間に計画しているが、財政予測をどのように考えるか?

市長答 5年後の市税総額は5.10億円減少見込み、

市答 昇給抑制を除くと50から60万円の効果があつたものと思

藤崎質問 国家公務員にはモデル給与と表がある。佐倉市も作るべきである。

市長答 他市の例も参考に

藤崎質問 給与については、情報公開が十分ではない。未だ、市職員の給与は

藤崎質問 H18年度以降の一般職給与の下がり方は

藤崎質問 給与根拠のない慣習的なものだ。議員への加算も廃止を働き掛け

上ノ山質問 監督審査意見はどうか?市長答 監督審査意見はどうか?市長答

上ノ山質問 必要に応じて

どの程度か?市長答 H18年度以降に、平均で年額約35万円減額

している。藤崎質問 35万円だと、職員が約千人なので、5億

円となる。広報佐倉の12月15日号を基に計算すると、平均で約50万円ダウンと

計算できる。職員千人で5億円下がっている事で

良いか?市長答 昇給抑制を除くと50から60万円の効果があつたものと思

藤崎質問 国家公務員にはモデル給与と表がある。佐倉市も作るべきである。

市長答 他市の例も参考に

藤崎質問 給与については、情報公開が十分ではない。未だ、市職員の給与は

藤崎質問 H18年度以降の一般職給与の下がり方は

藤崎質問 給与根拠のない慣習的なものだ。議員への加算も廃止を働き掛け

ど同じ内容でありながら一本立てとなっており、マンパワー、予算の無駄遣いになる。一本化するべき

市長答 「地域福祉計画」は法定計画で市町村が策定

「地域福祉活動計画」は協が呼びかける民間の行動

計画。「地域福祉計画」は市の総合計画を上位計画として地域福祉の方向性を定

めた理念計画であるので一本化とはならない。

上ノ山質問 複数の委員が両方の委員会、作業部会に

参加して連携して計画の策定に関わっている。実質的

には同じものと考えて、策定における課題は?

市長答 多々あると思うが

市長答 自治基本条例同様大変重要な計画であるので、市民意見を多く取り入れて慎重に作らなければ

情報公開を進めよう

佐倉市民オンブズマン

佐倉市議会だよりで各会派・議員の賛否が公表されますので注目ください。

皆様からのご相談も気軽に電話等でいつでも大丈夫です。お待ちしております。